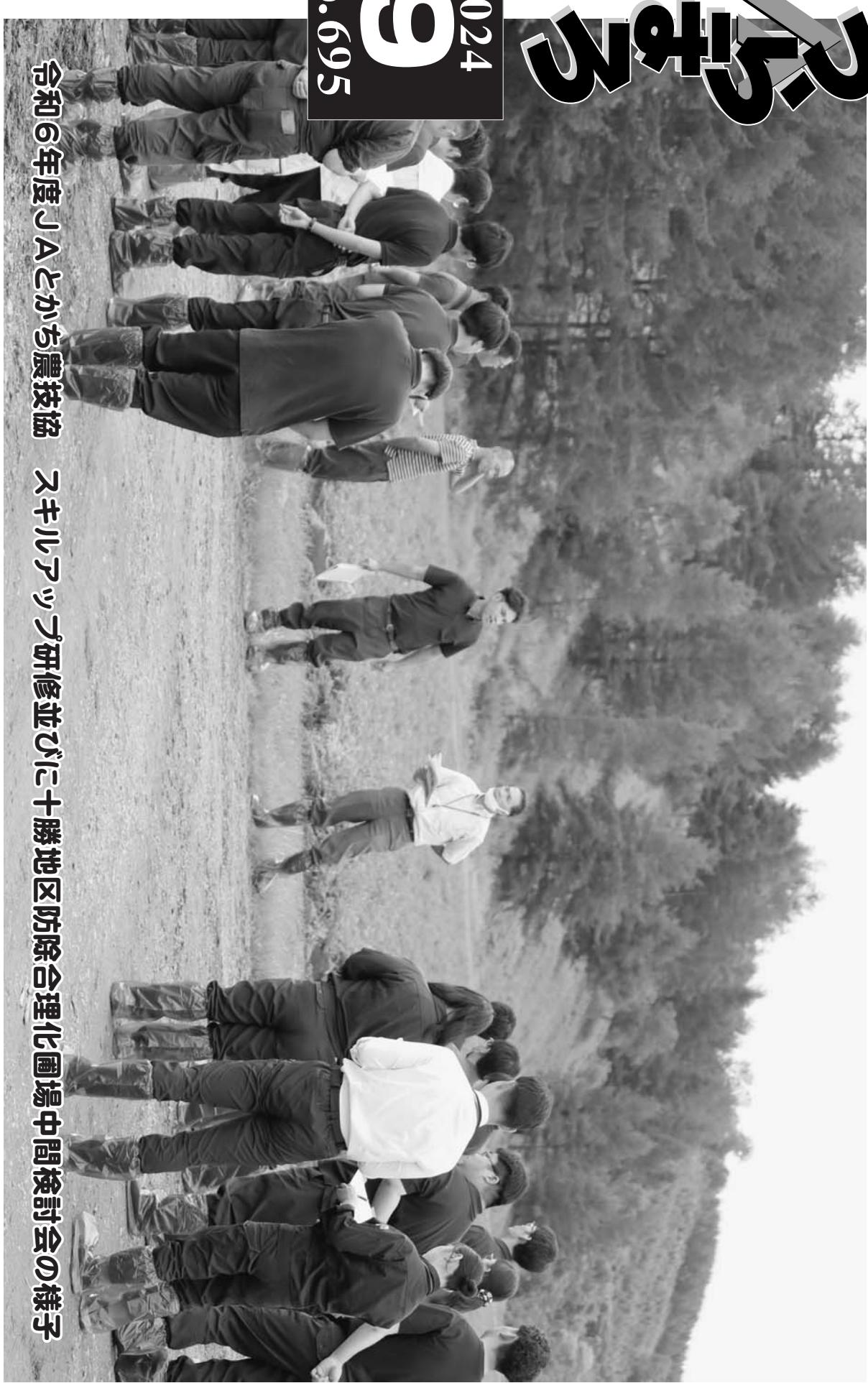


JA
農業
協同組合

2024
9
No.695



令和6年度JAとかち農技協 スキルアップ研修並びに十勝地区防除合理化圃場中間検討会の様子

営農販売部畜産課 我妻部長が十勝農業賞を受賞!!



十勝農業賞を受賞した
営農販売部長の我妻博昭さん



授賞式の様子

6月15日、農協連ビルで「第47回十勝農業賞」(主催・十勝農業協同組合連合会)の受賞式が開催されました。この賞は、十勝の農業発展に貢献した生産者や指導者を対象に表彰し、受賞者は3名が選出されました。

当JAからは営農販売部長(畜産所管)我妻博昭さんが選ばれ、十勝農業協同組合連合会より、表彰状とブロンズ像が贈られました。

我妻さんは、肉用牛の担当者として黒毛和種の優良種雄牛生産子の導入を積極的に推進し、2003年には「和牛素牛サイト付供給事業」を提案。うらほろ和牛の確立と生産増強に努めました。この賞を受け、我妻さんは「この度は、十勝農業賞を頂くことができて誠に光栄に思います。榮誉ある賞を頂けたのは、林組合長をはじめ役職員並びに組合員の皆様のご指導とご理解のおかげであり深く感謝申し上げます。これからも精進してまいりますので、今後とも何卒よろしくお願ひいたします」と感謝を述べました。

令和6年産小麦の倉移開始



広尾サイロ(株)へ向けての積込みの様子

8月1日、西町小麦乾燥施設で調整が終わった令和6年産小麦の農協サイロ(株)への倉移が行なわれました。この日はトレーラー14台で運搬を行ない、350トンを出庫しました。

農協サイロ(株)は、過去最速だった令和5年産よりも1日早く受け入れをスタートし、当JAは管内2番目の早さで倉移を行ないました。

なお、当JAは総受入数量10,392トン、乾麦反収11・8俵で小麦収穫を終えました。その後の小麦の調整は、それぞれ29日と30日に西町事務所と上浦幌支所で全量終了しました。

當農販売部西町事務所所管の平崎部長は「品質も問題なく、製品全量1等Aで出荷予定です」と話していました。



小麦出庫の操作をする農産課職員

経営移譲に伴う感謝状の授与



相川地区の上出幸朋さん（右）

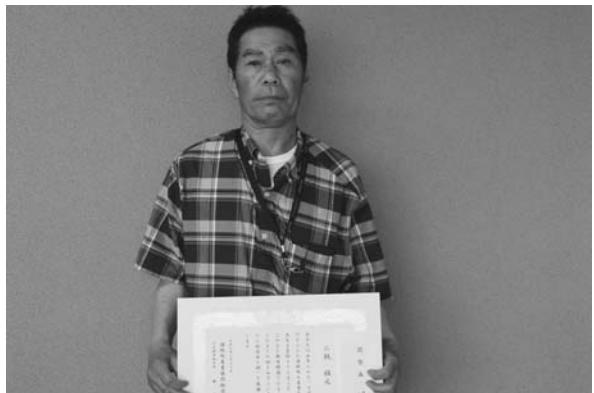


感謝状を贈る林組合長

8月13日、28日、後継者へ経営移譲した二瓶雅之さん（静内）、上出幸朋さん（相川）、石森正浩さん（常室）の3名へ感謝状と記念品が贈られました。

感謝状の授与は、現在まで長きにわたり浦幌町の農業を支えていた大いに感謝の意を表すため、平成26年度より開始されました。

長年のご功労に衷心より敬意を表し、皆様の一層のご健勝をお祈りいたしますとともに、これからも引き続きのご高配を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



静内地区の二瓶雅之さん



販売会の様子



お客様をご案内する高田組合長

8月7日、浦幌町和牛改良組合（高田哲雄組合長）主催の「うらほろ和牛販売」が農業会館前駐車場で開催されました。

今年は昨年と同様に、ステーキ用、焼肉用、すき焼き・しゃぶしゃぶ用、冷凍ハンバーグの他に、特別に用意されたブルックのモモ肉も販売されていました。

当⽇はあいにくの天候で、例年より客足は若干少なかつたものの、販売開始前から列ができる、賑わいを見せていました。

次回のうらほろ和牛販売は、9月22日に開催される「うらほろふるさとのみのり祭り」で行われる予定です。

うらほろ和牛販売会

令和6年度防除合理化圃場試験中間検討会が開催



挨拶を行なう野口購買部長



圃場視察の様子

8月20日、十勝管内農業協同組合農産技術対策協議会主催のスキルアップ研修会ならびに令和6年度防除合理化圃場試験中間検討会が農業会館で行なわれ、十勝管内JA職員と各関係機関から総勢46名が参加しました。

研修会は、十勝農業試験場の石村博之氏より「令和6年度の十勝管内の作況状況や気象経過について」、十勝農業協同組合連合会の秋江大雅氏より「てん菜褐斑病について」ホクサン株の遠山健一氏より「フセキフロアブルの適期防除と効果について」シンジエンタジャパン株の小久保智史氏より「アミスター20フロアブルの適期防除と効果について」をそれぞれ講演頂きました。

中間検討会では、浦幌町内にある試験圃場に移動して圃場視察を行ない、てん菜褐斑病と馬鈴薯の夏疫病に対する効果確認が行なわれ、研修会ならびに中間検討会は終了しました。今後は、冬に防除合理化圃場試験総括発表会を開催予定となっています。



収穫した馬鈴しょ



機上選別の様子

8月17日から、當農サポート課のコントラによる食用・加工馬鈴薯の収穫が始まりました。

今年度の食用・加工馬鈴薯は天候に恵まれ生育も順調に進み、昨年より4日早い収穫開始となりました。

コントラによる収穫作業面積は37・96ha、取扱数量は1,355tを見込んでいます。

8月28日現在で33・4%終了しており、9月中旬には終了する見込みです。

食用馬鈴薯コントラ収穫開始

和牛改良組合・酪振協 パークゴルフ大会・親睦会を開催



傾斜を読む中川さん（美園）

大会結果（敬称略）

順位	男性の部
優 勝	淡 路 博 幸（静 内）
2 位	安 藤 盛 夫（養 老）
3 位	坂 口 福 司（幾千世）
	山 本 友 一（十勝太）

懇親会では、来賓として参加いただいた、井上浦幌町長や当JAの高木専務も出席いただき終始和やかな雰囲気で終了しました。

当日は晴天に恵まれ気温30度近い猛暑となり、遅れていた2番牧草の収穫作業を行なうため急きよ欠席者が多くなってしまいましたが、参加者の白熱したプレーで盛り上りました。

議会（菊地泰広会長）のパークゴルフ大会と懇親会がうらほろパークゴルフ場で開催され、組合員12名が参加しました。

浦幌町酪農振興協議会



優勝した淡路さん（静内）の最終ホールティーショット



華麗なショットを放つ田野勝也さん（富川）

大会結果（敬称略）

順位	男性の部
優 勝	山 田 卓（稻 穂）
2 位	渡 部 順 一（宝 生）
3 位	角 田 卓 也（相 川）

順位	女性の部
優 勝	吉 田 晃 子（統 太）
2 位	山 田 亜 矢 子（稻 穂）
3 位	森 菜 摘（貴老路）

なお、パークゴルフ大会の結果は以下の通りです。



準優勝の山田さん（稻穂：左）と優勝を果たした吉田さん（統太：右）

浦幌町和牛改良組合

8月19日、浦幌町酪農振興協議会（菊地泰広会長）のパークゴルフ大会と懇親会がうらほろパークゴルフ場で開催され、組合員12名が参加しました。

8月20日に浦幌町和牛改良組合（山田卓組合長）のパークゴルフ大会と懇親会がうらほろパークゴルフ場で開催され、組合員24名が参加しました。

当日は、気温23度程度とプレーしやすい気温の中開催されました。が、前日夜から当日朝にかけての降雨の影響により、芝は重たい状況で参加者は苦戦しながらも全力のプレーで会場は盛り上りました。

懇親会では山本浦幌副町長と

当JAの林組合長にも参加いただき、参加者たちは懇親を深めていました。



準優勝の山田さん（稻穂：左）と優勝を果たした吉田さん（統太：右）

浦幌町畑作増産技術研究会 観察研修



北糖の試験圃場観察の様子



生産資材課で取扱うシカトコン（液状タイプ）

8月21日、浦幌町畑作増産技術研究会（山本泰啓会長）の観察研修が行なわれ、会員5名が参加しました。
株北海道糖業の試験圃場の観察では、試験品種含めた24種類の評価を行ないました。品種登録には4年以上の試験が必要なため、先を見据えた、次世代品種について意見交換を行う貴重な機会となりました。

次に芽室町の株扶相を訪問し、シカによる被害対策として農業資材「シカトコン」についてご講話いただきました。圃場散布による使用以外に生産者独自の使用方法として、圃場外周部に「シカトコン」入りの容器を吊るす、シカの通り道に粒剤の「シカトコン」を盛つて置くなど様々な使用例をご教授いただきました。

最後に、浦幌町内のてん菜試験圃場の観察を行ない、新規薬剤（フセキFL）による褐斑病への効果確認や現地での防除効果についてを確認し研修観察は終了しました。

青年部活動（佐藤雅俊部長）



勉強会の様子

8月21日、西町事務所2階会議室で当JA青年部主催の勉強会を開催し、盟友16名が参加しました。

今回の勉強会は、前日に開催された十勝管内農業協同組合農産技術対策協議会主催の研修会および中間検討会の内容と連携して開催され、ホクレン帶広支所の林弘幸氏より「令和6年度施肥防除試験の中間報告について」、ホクサン㈱の遠山健一氏より「甜菜褐斑病と新規防除薬剤のフセキフロ

ンタジャパン㈱の小久保智史氏より「馬鈴薯夏疫病と防除薬剤アミスター20フロップ」について、それぞれご講話頂きました。

勉強会を終えて、佐藤雅俊部長は「昨年甚大な被害を及ぼした褐斑病について再認識する良い機会だつた。また、盟友から希望が多くつた馬鈴薯についての講習も大変勉強になりました」と話していました。

今後は11月中旬までに土作り研修会を実施予定となっています。



真剣な表情で講習を受ける
佐藤雅俊部長と佐藤泰裕副部長

J A カレッジ生の J A 実習で 2 名が参加



和牛改良組合のパーク
ゴルフに参加した高橋さん



車検業務を見学する鴨川さん

機に乗り機上選別を行ないました。今回この研修で学んだことや経験したことかされることを期待しております。

畜産課ではF-1市場で牛追いを行なつたほか、購買部で生産資材品の配達や車検業務の見学、スタンド業務などに携わりました。農産課では、生食加工用馬鈴薯コントラ取扱で取扱機に乗り機上選別を行ないました。

8月19日から9月6日の日程で、北海道農業協同組合学校（平田靖校長）の鴨川尚悟さんと高橋海翔さんを受け入れました。

8月22日、役員室において理事会を開催し、議案6件について審議され、原案通り承認されました。



第6回 理事会



○議案

- ・役員定数審議会への諮問について
- ・8月農事組合懇談会要旨について
- ・令和6年度施設整備計画の変更に伴う固定資産の取得について
- ・畜産課 バルククーラー（オリオン・バルククーラー BRS6000K- HK）
- ・中小酪農対策事業に係る管理利用規程の制定及び旧規程の廃止について
- ・固定資産の取得について
- ・農産課－上浦幌10年施設既設送り連絡搬送設備改修工事
- ・共同計算の最終精算について
- ・令和5年産 玉ねぎ

○報告事項

- △総務部▽
 - ・組合員の脱退について
 - ・人事の発令について
- △信用部▽
 - ・J A 共済コンプライアンス点検結果について
- △営農販売部▽
 - ・令和6年産小麦受入数量について
 - ・馬鈴しょ登熟調査の結果について
 - ・農産動向について
 - ・生乳生産動向について
- △購買部▽
 - ・固定資産の取得について（工場敷地内排水工事）
 - ・固定資産の取得について（倉庫照明LED切替工事）
- △その他▽
 - ・令和6年度第1四半期定期監査に係る監事監査報告書について
 - ・内部監査報告について
 - ・東野ひでき仲間づくり運動について

○協議案

- ・原料てん菜受渡し並びに測定に係る立会人の推せんについて

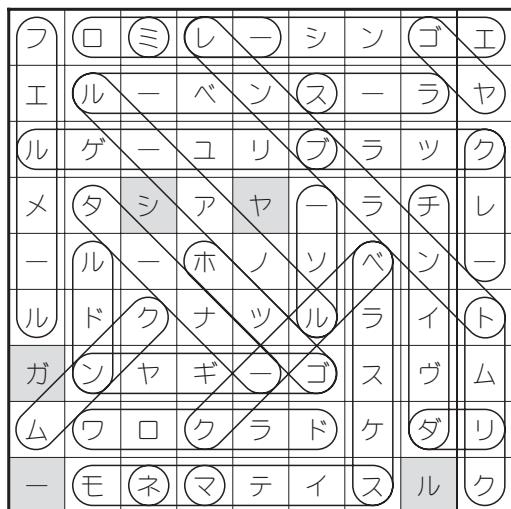
口発表

正解は本紙10月号に掲載します

※ご意見ご要望等がございましたら、企画振興課教育情報係までお問合せ下さい。(TEL: 578-17068)

日本の文化に深く根ざし、1500年以上続く相撲には、千代の富士や北勝海信芳など北海道出身の横綱として歴史に名を刻んでいます。今回は歴代力士を並べてみました。最後まで残った文字を左上から並べてできる元力士の名前をお答えください。

日本の国技である「相撲」は日本の伝統文化であり、その起源をたどると神話の時代にまでさかのぼらなければなりません。



新パズル(9月)

口解き方

オ	ラ	ト	モ	ヅ	ナ	フ	チ	ト
ト	ウ	ワ	コ	カ	ジ	ヅ	ナ	コ
ル	ノ	ノ	ガ	シ	カ	ミ	タ	キ
ナ	ツ	ワ	マ	イ	ナ	ノ	ゴ	セ
オ	カ	ケ	ハ	ツ	カ	ク	ノ	ノ
オ	ノ	エ	タ	ノ	エ	サ	ウ	ヨ
ノ	グ	ケ	チ	ガ	ノ	ウ	ラ	シ
ガ	ナ	ル	ヤ	ス	ド	キ	シ	ニ
ワ	キ	ガ	マ	カ	キ	サ	カ	タ

いかづち おうのまつ おおなると おぐるま おのえ
雷、阿武松、大鳴戸、尾車、尾上、
おのがわ かすがの かつうら さかいがわ さどがたけ
小野川、春日野、勝ノ浦、境川、佐渡ヶ獄、
たかさき たけなわ たごのうら たづみ ちがのうら
高崎、竹縄、田子ノ浦、立浪、千賀ノ浦、
ともづな なかがわ にしきど にしょのせき はたちやま
友綱、中川、錦戸、二所ノ関、二十山、
はっかく 心じしま まがき みひと
八角、藤島、間垣、湊

8月号の
シヤガール
でした

ANSWER

「食」と「農」 都市と農村 つなげる紙面

購読料
1ヶ月
(税込み)

本紙 2,980円
電子版 2,403円

●購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
<https://www.agrinews.co.jp>

知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動



農事組合懇談会開催

8月26日、27日に令和6年度夏の農事組合懇談会が、農業会館、団地センターの他に、上浦幌地域会館、新養老コミュニティセンター、幾千世地区集会所の計5会場で開催しました。

今回の懇談会では、令和6年産豆類の取扱、令和6年産生乳計画生産の取り進め、令和6年産生食加工用馬鈴薯取扱要領、令和6年度生乳生産動向・乳代単価・乳質の状況、生乳生産及び肉用牛の生産に係る助成事業、令和7年度からの役員体制の見直し、鹿柵の取扱、第31回JA北海道大会などについて、担当者より説明があり、様々なご意見・ご質問をいただきました。皆様方より頂きましたご意見・ご要望については理事会で検討し、改善・対応を図ります。



懇談会の様子（新養老コミュニティセンター）



懇談会の様子（上浦幌地域会館）



懇談会の様子（幾千世集会所）

編集後記

7月16日付で総務部企画振興課に異動になりました吉田紹です。9月号より、広報作成に携わることになりますました。至らない点も多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願ひいたします。まだ日中は暑い日が続いているようになります。まだまだ日中は暑い日が続いた。食用馬鈴薯のコントラ収穫が開始されました。食用馬鈴薯、豆、てん菜と続き、作業が本格的になるかと存じますが、9月は季節の変わり目ということで体調を崩しやすい時期でもありますので、お身体に気をつけてお過ごしください。農作業事故にも十分に気を付けていたたきようお願い申し上げます。

カレンダー

※行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
9／22	第49回うらほろふるさとのり祭り
	道常例監査 全役員参加のヒアリング
	マネロン・テロ資金供与対策に係る役員研修
27	道常例監査 監査講評（全役員）
	第7回理事会
	農業委員会総会